

奥武山陸上競技場で7月26日(土)、グラウンド・ゴルフを通して、三世代間(こども、両親、祖父母)の交流を深め、健康で明るい市民生活の向上を図ることを目的に、「那覇市長杯三世代交流グラウンドゴルフ大会」が開催されました。第7回目を迎えた今回は、100人余りのみなさんが参加。ホールインワンに「おーっ」という歓声があがるなど、和気あいあいと交流を深め、笑顔を見せながら、最後まで熱戦を繰り広げました。



三世代でコミュニケーションを深めました  
～「那覇市長杯三世代交流  
グラウンドゴルフ大会」開催～



観光功労者の功績を称える  
～那覇市観光功労者表彰式～

8月1日から全国一斉に始まった観光週間に合わせて、市では、観光振興の発展に尽くした功績が特に顕著であると認められた8個人・2団体を8月4日(木)、那覇市観光功労者として表彰しました。

受賞者を代表して緑間武さんが、「受賞を大変嬉しく思います。今後も、みなさんと協力し、更なる入域観光客を増やせるよう、努力します」と力強くあいさつすると、会場の関係者から盛んな拍手が送られました。

長崎市と那覇市の子どもたちが、ともに沖縄戦の足跡を辿り、平和学習や交流を行うなかから、平和の尊さについて学び、友情を深めることを目的に、平成8年から行われている「長崎少年平和と友情の翼」が、真和志中学校の生徒30人が参加して7月24日(木)に行われました。

子どもたちは、南部戦跡を巡り平和学習を行ったほか、平和祈念公園、ひめゆりの塔で花束を手向け、戦争のない平和な世界を実現することを誓い、御霊を慰めました。



“恒久平和”へ想いはひとつ  
～長崎少年平和と友情の翼～



雨にも負けず!! 勇壮にエイサーパレード  
～「一万人のエイサー踊り隊」～

夏祭りin那覇2008のメイン「エイサー踊り隊」パレードが8月3日(日)、国際通りでにぎやかに行われました。パレードは国際通りを埋め尽くした約1,200人によるエイサーパレードでスタート。開始早々突然の大雨に見舞われましたが、参加者は衣裳をびしょびしょに濡らしながらも全力で演舞を踊りきりました。

第14回目の今回は32の創作や伝統エイサー団体が登場。最後まで、勇壮で気迫あふれる演舞を披露しました。

比嘉清眞(せいしん)写真展「ハジチのある風景」平成十九年度新収蔵品展

カラジを結う

一九七九年名護市



那覇市歴史博物館  
(パレットくもじ4階)  
十月一日(水)まで開催

誕生間もない子を抱く手、カラジを結び上げる手、そして幼子にじっと見つめられる手。  
長い人生を重ねた女性の手の甲にはハジチとよばれる装飾が施されています。

平成19年、那覇市歴史博物館は比嘉清眞氏から紙焼き写真58枚の寄贈を受けました。いずれも、お年寄りが被写体で、ハジチの写真が35枚もありますが、もつ今では見ることでできない風俗です。

比嘉さんの写真の視点は、常に老人への温かいまなざしです。

写真の中の深く刻まれたしわの奥からは、それぞれの人生があぶり出されています。どの写真にも、クハオージ(扇)の香りが漂ってくるようなそんな懐かしい思い出を引き寄せられる暑しが記録されています。

ところで、ハジチは、「針突き」が転訛した言葉で、身体装飾である入墨のひとつです。

王府時代は魔よけの呪術や成女儀礼として、手の甲に施した深青色の文様です。ハジチヤと呼ばれる専門の施術者が、縫い針や尖った竹に墨を付け、皮膚を突いて文様を表しました。奄美・沖縄・宮古・八重山の地域ごとにハジチ文様の特色がありました。したがその多くは○や×といった幾何学文様で構成されています。

ハジチは、野蛮な風俗として一八九九年明治32年10月20日「入墨禁止令」が出されますが、ハジチに対する人々の執着は強く、地方の女性や幼児に施す習慣はしばらく続いたとされます。

那覇市歴史博物館  
那覇の歴史・文化を体感!

沖縄現地印刷による3つの新しいメリット

- 1 毎朝、日本経済新聞の朝刊が届きます。
- 2 日本経済新聞の夕刊が夕方に届きます。
- 3 取材体制が拡大。沖縄の記事が充実します。沖縄のラジオ・テレビ欄が新たに掲載されます。

日本経済新聞 朝・夕刊セット版  
月額 4,383円(税込)

①お電話でのお申し込み【24時間受付】  
0120-49-3370

②インターネットでのお申し込み【24時間受付】  
おはよう日経 検索  
キャンペーンコード SV87G  
http://www.nikkei4946.com/okinawa

2008年11月1日(土)  
沖縄現地印刷スタート  
「起きてスグ」  
最新の経済情報にご期待ください。



日本経済新聞沖縄現地印刷事務局  
〒812-8666 福岡市博多区博多駅東2-16-1 日経西部販売開発株式会社